

安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務

公募型プロポーザル審査結果報告書

令和2年2月3日

安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等
業務委託設計候補者選定委員会

安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務公募型プロポーザルについて、安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務公募型プロポーザル実施要領及び安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務委託設計者選考要領等に基づき、参加各社の技術提案書等を厳正に審査し、書類審査及び技術提案書等の評価に基づき設計候補者を選定したので、次のとおり結果を報告します。

令和2年2月3日

安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務委託設計候補者選定委員会

委員長	川村健一
副委員長	竹本峰昭
委員	武田薫
委員	竹本隆文
委員	重永充浩
委員	蔵城大介
委員	行森俊荘

1. 審査結果の概要

安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務の委託業者を選定するため、令和元年11月22日に設置された「安芸高田市田んぼアート公園整備事業調査設計等業務委託設計候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）では、本公募型プロポーザルに参加意向を表明した1者に対し、令和元年12月25日、第1次選考として書類審査を行い、第1次選考を通過した1者に選考結果通知書を送付するとともに、技術提案書等を提出するよう求めた。

令和2年1月31日、安芸高田市民文化センター4階研修室402において、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、第1次選考を通過した業者から技術提案書等の説明を受け、提案内容を7名の選定委員で評価したうえで、同日16時より第3回選定委員会を開催し、技術提案書等の評価に基づき、設計候補者を選定した。

(1) 技術提案者等の審査結果

最優秀提案者 株式会社NSP設計

(2) 最優秀提案者の選定理由

第1次選考は、書類審査により設計業務実績をはじめ、配置技術者の資格や技術力、マーケティング等に関する協力者の技術力について評価を行った。

第2次選考は、業務の実施方針や課題に対する技術提案等のプレゼンテーションを受けた後、7名の委員によるヒアリングを行い、評価を行った。

結果として、第1次評価点及び第2次評価点は合格基準に達するとともに、第1次評価点及び第2次評価点の合計点においても合格基準に達した。

2. 特定までの経緯

令和元年12月13日(金)	第1回選定委員会開催
令和元年12月16日(月)	公告(募集要項等公表)
令和元年12月23日(月)	1者から参加申込書の提出があった
令和元年12月24日(火)	参加申込書の提出期限
令和元年12月25日(水)	第1次選考(書類審査) 第2回選定委員会(審査結果持ち回り)
令和元年12月25日(水)	第1次選考結果通知送付
令和2年1月8日(水)	1者から質疑の提出があった
令和2年1月8日(水)	質疑への回答
令和2年1月14日(火)	技術提案書等に関する質疑書提出期限
令和2年1月23日(木)	技術提案書等の提出期限 (1者から技術提案書等の提出があった)
令和2年1月31日(金)	第2次選考 (プレゼンテーション及びヒアリングの実施) 第3回選定委員会 (最優秀者特定)

3. 審査講評(総評)

1者の提案は安芸高田市らしさを強調するとともに、交流拠点の核となる魅力的な提案であった。

ヒアリングでは、提案者の業務の実施方針及び実施手法、課題に対する提案を確認するとともに、提案内容の実現性などについて質問した。

また、各委員がそれぞれの提案内容について疑問点や的確性、創造性及び実現性などについて詳細な説明を求めた。

ヒアリング後、各委員において評価項目ごとに採点した。集計の結果は、合格基準に達しており、この結果を基に、各委員に講評を求めたところ、

- ・提案内容に創造性に富んでおり、素晴らしいものがあった。
- ・提案内容が実現できれば面白い公園が誕生する。
- ・提案内容を限られた予算内で実現するには少々厳しい面も見受けられたが、関係者と様々なケースを想定しながら納得したものを作り上げていくことが必要である。
- ・より良いものを作り上げていくためにはプロセスを充実させていく必要があり、提案者はそのノウハウを有している。

という講評に加え、川村委員長からは、ヒアリングの中で触れたことについて再確認の意味を込めて、「短期間の基本設計作業であることから、手戻りがないようプロセスを合わせ、関係機関とのコミュニケーションをはじめ、オフ期における公園内の活用策や展望台壁面の有効活用策など、公園のパークマネジメントの視点でソフト面の充実を図ってほしい。」と要望があった。

第1次選考と第2次選考の採点結果から、「株式会社NSP設計」を最優秀提案者に選定した。

4. 終わりに

本プロポーザルにご参加いただきました皆様に対し、貴重な時間と労力を費やしていただきましたことに感謝申し上げます。